

No. 837

国旗 100年

180

1月27日は国旗布告100年、渋谷公会堂では記念式典が行なわれました。国旗を掲げて明るい生活を送りましょうというのが趣旨ですが、戦後25年の今日でも日の丸の旗に対する国民の気持は複雑です。旗は持っているものの一度も掲げたことのない人、団地に住んでいるので旗を出すところがないとそっけない子供。団地に住んでいるからこそ最大のPRと祝祭日には必ず日の丸の旗を掲げる人。皆それぞれ国旗に対する関心の違いをみせています。ともあれ、日本民族の特殊性の中で国民はもう一度直に国旗について考えてみる必要があるのではないのでしょうか。

スケート教室

126

ウインタースポーツも今やたけなわ。一時は人気の座をスキーに奪われ気味だったスケートが、都心でも手軽に楽しめるとあって、この冬再び若者達の足をひきつけました。この為、中日新聞社でも「スケート教室」を開き、初心者への指導にあたっています。3回ほど、コーチを受ければ難なく滑走できるとあって、会場は満員の盛況でした。

万博商法

304

—大阪—

万国博まであと50日足らず。会場はすっかり出来上りあとは本番を待つだけとなりました。開催期間中の予想観客数は当初の計画をはるかに越えてざっと5千万人。その見物客が落とすお金は……計り知れず莫大。こんなうまい話に大阪商人が手をこまねいているはずがない。ある食堂業者はにわか作りのプレハブ・ホテルでざっと20億円稼ごうと、山をけずって目下突貫工事中。さすがは大阪商人ぬけめがありません。万国博に商魂をかける涙ぐましいばかりの社長です。